

平成20年度 建設部 改革マニフェスト 自己検証シート

1) 目標と成果

マニフェストNo.	項目名 (担当部署)	集中改革プラン 項目No.	取り組み内容	区分	成果指標			活動指標①			活動指標②			自己評価
					H18	H19	H20	H18	H19	H20	H18	H19	H20	
1	市営住宅使用料・ 収納率の向上 (建設課)	4-3	市営住宅の適正かつ合理的な管理を行うため、使用料滞納者に対する夜間訪問徴収及び新規滞納者の早期解消等に努め、収納率の向上を図ります。	指標名	市営住宅使用料収納率			滞納者に対する夜間訪問徴収額			滞納者に対する夜間訪問件数			D
				指標の算式等	収入額/調停額			-			-			
				目標(A)	-	-	95.0%	-	8,000千円	8,000千円	-	550件	550件	
				実績(B)	94.6%	94.0%	94.0%	4,400千円	7,000千円	6,700千円	350件	450件	540件	
				(A)と(B)の比較	-	-	▲1.0%	-	▲1,000千円	▲1,300千円	-	▲100件	▲10件	
2	行政手続きに簡素化 (建設課)	47-1 47-2	市民の利便性の向上と事務事業の効率化を目的として、さらに各種申請及び許認可等事務の簡素化や審査期間の短縮に努めます。	指標名	準用河川占用に要する平均日数			準用河川占用受付件数			-			A
				指標の算式等	-			-			-			
				目標(A)	7日	3日	2日	-	-	1件	-	-	-	
				実績(B)	5日	3日	2日	1件	1件	1件	-	-	-	
				(A)と(B)の比較	2日	0日	0日	-	-	0件	-	-	-	
				指標名	都市公園占用許可に要する平均日数			都市公園占用許可受付件数			-			B
				指標の算式等	-			-			-			
				目標(A)	10日	5日	4日	-	-	4件	-	-	-	
				実績(B)	9日	5日	4日	4件	4件	11件	-	-	-	
				(A)と(B)の比較	1日	0日	0日	-	-	7件	-	-	-	
				指標名	都市公園使用許可に要する平均日数			都市公園使用許可受付件数			-			C
				指標の算式等	-			-			-			
				目標(A)	10日	5日	4日	-	-	4件	-	-	-	
				実績(B)	9日	5日	5日	3件	4件	4件	-	-	-	
				(A)と(B)の比較	1日	0日	1日	-	-	0件	-	-	-	
				指標名	都市公園施設設置許可に要する平均日数			都市公園施設設置許可受付件数			-			B
				指標の算式等	-			-			-			
				目標(A)	10日	5日	4日	-	-	1件	-	-	-	
				実績(B)	9日	5日	-	1件	0件	-	-	-	-	
				(A)と(B)の比較	1日	0日	-	-	-	-	-	-	-	
				指標名	佐渡市都市計画審議会(都市計画決定、位置の決定等の案件)に要する平均日数			佐渡市都市計画審議会開催回数			-			A
				指標の算式等	-			-			-			
				目標(A)	60日	50日	45日	-	-	1件	-	-	-	
				実績(B)	55日	50日	-	2回	0回	2件	-	-	-	
(A)と(B)の比較	5日	0日	-	-	-	1件	-	-	-					
指標名	開発行為許可に要する平均日数			開発行為許可受付件数			-			A				
指標の算式等	-			-			-							
目標(A)	50日	25日	23日	-	-	2件	-	-	-					
実績(B)	40日	25日	22日	4件	2件	4件	-	-	-					
(A)と(B)の比較	10日	0日	▲1日	-	-	2件	-	-	-					
指標名	大規模開発行為(県経由)に要する平均日数			大規模開発行為受付件数			-			A				
指標の算式等	-			-			-							
目標(A)	50日	25日	23日	-	-	1件	-	-	-					
実績(B)	40日	25日	-	2件	1件	-	-	-	-					
(A)と(B)の比較	10日	0日	-	-	-	-	-	-	-					

平成20年度 建設部 改革マニフェスト 自己検証シート

				指標名	街路計画内の建築許可申請に要する平均日数			街路計画内の建築許可申請件数			-			
				指標の算式等	-			-			-			
				目標(A)	10日	5日	4日	-	-	1件	-	-	-	-
				実績(B)	9日	5日	-	3件	1件	-	-	-	-	-
				(A)と(B)の比較	1日	0日	-	-	-	-	-	-	-	-
				指標名	土地売買等届出事務(県経由)に要する平均日数			土地売買等届出受付件数			-			
				指標の算式等	-			-			-			
				目標(A)	14日	14日	13日	-	-	1件	-	-	-	-
				実績(B)	14日	14日	7日	5件	1件	1件	-	-	-	-
				(A)と(B)の比較	0日	0日	▲6日	-	-	0件	-	-	-	-
3	水道使用料収納率の向上(水道課)	12-3	水道会計の経営健全化に資するため、使用料滞納者に対し督促状、催告書、給水停止予告を発行し、3ヶ月以上の滞納者には給水停止を行うとともに、口座振替制度を推進し徴収率の向上を図ります。	指標名	水道使用料収納率(水道事業会計)			督促状発行枚数			催告書発行枚数			
				指標の算式等	収入額/調停額			-			-			
				目標(A)	98.0%	98.0%	100%	-	-	5,000枚	-	-	10,000枚	
				実績(B)	96.9%	97.0%	97.5%	-	9,373枚	10,507枚	-	15,923枚	11,876枚	
				(A)と(B)の比較	▲1.1%	▲1.0%	▲2.5%	-	-	5,507枚	-	-	1,867枚	
				指標名	水道使用料収納率(簡易水道特別会計)			督促状発行枚数			催告書発行枚数			
				指標の算式等	収入額/調停額			-			-			
				目標(A)	99.5%	99.9%	100%	-	-	1,000枚	-	-	1,000枚	
				実績(B)	99.6%	99.7%	99.2%	-	1,570枚	2,278枚	-	1,230枚	2,431枚	
				(A)と(B)の比較	0.1%	▲0.2%	▲0.8%	-	-	1,278枚	-	-	1,431枚	
4	水道料金の統一(水道課)	5-1	佐渡市水道料金の統一にあたり、平成20年10月請求分から畑野の3簡易水道地区の水道料金を統一します。このことにより両津地区の一部、相川地区の一部、国仲地区全域の水道料金が統一されます。今後は現在進めている簡易水道整備事業の完了に合わせて水道事業長期経営計画を立て適正な水道料金を設定し、平成28年度を目標に佐渡市全域水道料金の統一を目指します。	指標名	水道料金統一達成率(上水道及び簡易水道)			水道料金統一にあたり周知した各戸、回覧及び広報誌等の回数			-			
				指標の算式等	統一料金給水人口/給水人口			チラシ全戸配布、回覧各1回、お知らせ版5月～10月号等			-			
				目標(A)	-	71.1%	78.5%	-	8回	10回	-	-	-	
				実績(B)	0%	71.1%	78.5%	-	8回	8回	-	-	-	
				(A)と(B)の比較	-	0%	0%	-	0回	▲2回	-	-	-	
5	下水道水洗化率及び使用料収納率の向上(下水道課)	4-3	14-2	下水道特別会計の経営健全化に資するため、各家庭訪問等により既下水道整備地区内の早期接続促進を図り水洗化率の向上を図るとともに、使用料滞納者に対する夜間訪問徴収や新規滞納者の早期解消等に努め、収納率の向上を図ります。	指標名	水洗化率			下水道整備地区の早期接続に向けて戸別訪問及び文書依頼			-		
					指標の算式等	水洗化人口/処理人口			-			-		
					目標(A)	51.4%	52.4%	55.0%	-	-	1,200戸	-	-	-
					実績(B)	51.1%	52.7%	53.9%	-	455件(200戸)	1,278件	-	-	-
					(A)と(B)の比較	▲0.3%	0.3%	▲1.1%	-	-	23件	-	-	-
		指標名	下水道使用料収納率			-			-					
		指標の算式等	収入額/調停額			-			-					
		目標(A)	-	-	100%	-	-	-	-	-	-			
		実績(B)	99.0%	99.1%	99.4%	-	-	-	-	-	-			
		(A)と(B)の比較	-	-	▲0.6%	-	-	-	-	-	-			
6	生活排水の垂れ流し対策(下水道課)	23-3	約15,920世帯における生活排水が未処理のまま水田や小川に、また地下浸透により地下水に流れ出ている現状です。「美しい島 佐渡」、「トキの野生復帰」にむけ生活・営業排水の下水道への接続、合併浄化槽の普及促進を図ります。	指標名	合併浄化槽新規設置世帯数			合併浄化槽総設置世帯数			-			
				指標の算式等	-			-			-			
				目標(A)	112世帯	110世帯	120世帯	-	2,102世帯	2,195世帯	-	-	-	
				実績(B)	102世帯	86世帯	110世帯	1,992世帯	2,075世帯	2,144世帯	-	-	-	
				(A)と(B)の比較	▲10世帯	▲24世帯	▲10世帯	-	▲27世帯	▲51世帯	-	-	-	
		指標名	公共下水道新規接続世帯数			説明会回数			-					
		指標の算式等	-			-			-					
		目標(A)	750世帯	820世帯	860世帯	-	-	25回	-	-	-			
		実績(B)	743世帯	648世帯	491世帯	-	23回	15回	-	-	-			
		(A)と(B)の比較	▲7世帯	▲172世帯	▲369世帯	-	-	▲10回	-	-	-			

平成20年度 建設部 改革マニフェスト 自己検証シート

				指標名	集落排水新規接続世帯数			説明会回数			-	B	
				指標の算式等	-			-			-		
				目標(A)	10世帯	10世帯	30世帯	-	-	2回	-		-
				実績(B)	19世帯	9世帯	34世帯	-	2回	3回	-		-
				(A)と(B)の比較	9世帯	▲1世帯	4世帯	-	-	1回	-		-

2) 取組過程と取組み後の対応

区分	チェック項目	自己評価	自己評価について(所見)
取組過程	取組みの段階において市民への説明やPRを十分に行ったか。また市民からの質問に対応する方法や体制が確立されていたか。	C	(建設課) 新規滞納者への即時対応と定期的な夜間徴収の実施、また、行政手続きの申請者時に日数を示しています。 (水道課) 料金統一(畑野地区)時には、各戸配布、回覧、CNSテレビを活用し周知した。料金徴収の向上に向けて、督促から給水停止までの一連の方法を決定し、徴収に努めました。 (下水道課) 工事説明会を実施するとともに、欠席者には説明資料を配布し理解していただいている。また、市民からの質問等については、担当者が即日回答するように努めている。
	目標達成に向けた部局内の体制は効果に対し相応な対応であり、かつ万全であったか。(過剰な活動や予算、人員による取組みがなかったか。)	C	(建設課) 夜間徴収については、十分な成果は上がっていませんが、この取組みを続け納付への意識向上に努めたい。また、事務処理の短縮に努めた。 (水道課) 統一された徴収方法で効率的に実施した。 (下水道課) 体制は万全では無かったが、効率的になるように努めた。
	部局長のリーダーシップのもと、目標達成に向けた所管職員の意識啓蒙や部局内の風土づくりが行われたか。	C	朝礼の実施により、課内全職員に意識啓蒙を図りました。
	所管職員が佐渡市行政改革マニフェストの趣旨と内容を十分に理解し、目標の達成に向けて精力的に取り組んでいたか。	C	課内全職員に窓口事務の対応を周知し、担当者不在でも適切な対応が出来るように努めています。
	目標達成のための行程管理や関係機関等との調整が適切に行われていたか。	B	本庁・支所間及び上部機関との連携を密にし、適正な事務処理が出来るように努めています。
取組み後の対応	目標の達成に対する効果(アウトカム)の把握、または把握することの手立てをしたか。	C	課内で、夜間徴収の成果、徴収率の把握等を打ち合わせして、向上を目指し取り組んでいる。
	目標を達成していない項目については、具体的な改善策を計画し、または他の手段により対応したか。	C	夜間徴収の強化と市営住宅使用料については、連帯保証人にも債務の履行を要請している。また、下水道の加入促進体制は、体制を強化して取組みます。
	実績と今後の対応について市民に説明を行ったか。	D	一部(水道運営審議会等)報告したが、今後「市報さど」等で報告する。
	取組みの過程と実績、課題点などについて部局内で話し合わせ、所管職員が状況を理解しているか。	C	部内で取組み状況及び課題等の意見交換し、職員は十分理解している。

平成20年度 建設部 改革マニフェスト 自己検証シート

実績に対する市民の質問や要望に対応する方法を確立したか。	C	朝礼で注意を促しています。
------------------------------	---	---------------

3) 総評

今年度の取組みに対する部局長のコメント
職員は取り組みについて、理解し積極性が一部見られた。しかし、下水道の加入率の向上、市営住宅使用料の滞納整理が不十分と考えています。
<p>【良かった点】 行政手続き事務の簡素化、水道料金の収納については、努力し向上が見られた。</p> <p>【悪かった点】</p>